



学校教育目標

豊かな心を持ち、学び続ける子供の育成

進んで学び、表現する子供

温かく、思いやる子供

たくましく生きる子供

本年度の重点目標

伝え合い ～進んで思いや考えを伝え合う子供の育成～

学校運営の方針

子供が主役の学校

教職員が協働し創意工夫が生きる学校

家庭、地域から信頼される学校

確かな学力の育成

- 子供主体の授業づくり
 - ・相手を意識した表現力の育成
 - ・考えが広がり深まる対話的な学びの充実
- 特別支援教育の視点を生かした指導の工夫
- ICT教育の推進

豊かな心と健やかな体づくり

- 多様性を認め合う居心地のよい学級や学校づくり
- 生命と人権を尊重し、自己有用感を高める生徒指導の推進
- 体力の向上につながる運動機会の確保
- 望ましい生活習慣の形成

地域と連携した学校づくり

- 地域のよさや教育力を生かした教育の充実
- 情報発信と顔の見えるコミュニケーション



<イタセンパラ教室>

アクションプラン

AP1 確かな学力の育成

- ・進んで思いや考えを話すことができる子供 75%以上

AP2 豊かな心の育成

- ・気持ちのよい挨拶をすることができる子供 85%以上

校内研修

研修主題

主体的に学び合う子供の育成

研修の視点

- 視点1 子供が主体的に学習に取り組むための学習活動の工夫
- 視点2 子供が考えを表現し、学び合うための工夫

生徒指導

一人一人のよさを伸ばし、自己指導能力を身に付けた子供を育てる。

- ・基本的な生活習慣の育成
- ・思いやりの心の育成
- ・よりよく生きたいと願う心の育成